

「交流サロン」だより in 大仙 11月号 2023

今年も残すところ一ヶ月となりました。振り返っても、夏が暑すぎたこと、秋が短く、いきなり冬が来てしまったと言ったこと位しか思い出せないほど、天候に振り回された印象です。とは言っても、時はそれなりに進み、新型コロナで停滞していた「語り部」（命を守る）の活動が動き始めました、まだまだ拙い「語り部」ですが震災の体験を基に自然災害から「命を守る」にはと言ったことを後世に活かしていただきたい想いで三年前に企画したこの活動が、ようやく蓄となった思いです。突然動き始めたため、不十分なままの語りですが聞く人の心に届くことを心がけて進めて行きたいと考えています。あれから間もなく十三年になろうとしています。是非皆様もあの時の行動が今に繋がっているとこのことを子孫に伝え、減災の一助にしてもらえたらと願っています。さて話は変わりますが、今年も大曲駅連絡通路のショーウィンドーに折り紙などの作品を12月17日から翌1月14日までの一ヶ月間展示します。これも皆さんのご協力のお陰です。お近くまで来たらお立ち寄りになってご覧ください。

マイフォト「疾走」 令和5年11月4日 AM 6:47



久々に「こまち」をアップで撮りました。画像が小さくて、朝陽を浴びて輝いている様子がよく伝わらなくて残念です。この秋も気温が高く、稲刈りの後のひこばえが田植え後の様に青く、季節を間違えそうですが、まぎれもなく「稲刈り後の田園地帯」です。天候に恵まれず、そば刈も苦労しました、同時に「マイフォト」にも苦労している現状が続いています。ちなみに、冬囲いもまだです。彩も少なくなっている色を感じてください!!

マイフォト一言

12月の交流サロン

12月24日(日)

「折り紙」教室

今月は、こちらの都合で

内容を急遽変更するかも

しれません!!

当日をお楽しみに!!

昼食代三〇〇円

小学生以下無料

今月の交流サロンから!!

今月は、皆さん多忙なことから行き違いがあったことなどで参加者は今一つでしたが展示作品の制作に専念していただき充実したサロンの内容となりました。行き違いと言っているのは、岩手県立大学の学生さんが来所するとの情報でしたがご本人さんが勘違いをされ遊学舎の方に行かれたとのことでした。とは言えこれも、当「交流サロン」の情報幅広く周知され始めた為の第一歩と歓迎しているところで、交流サロンの活動も、

早いもので十年以上が経過しました。支えてくださった皆様のご協力に感謝すると同時に、若い人に参加してもらい、少しずつ世代交代を図ればと思っているところです。「交流サロン」の窓口を開けておくことがこれからもできますように皆様のお力をお貸しいただければ幸いです。

【今月の昼食メニュー】

焼キノコの炊き込みご飯（超簡単で美味しい）・副菜 大根と鶏むね肉の黒酢煮（大根の美味しい時期黒酢でさっぱり）・吸い物（蕪を昆布とカツオ節でしっかり出汁を採り薄口醤油仕立て）・お新香（胡瓜の辛子漬けとなた漬けゆづ添え）炊き込みご飯は、キノコ（椎茸やしめじ舞茸など）を焼き、水分を飛ばすことがポイントです。



本日の定食



「展示テーマのうさぎ」

東日本大震災による避難者を
支援する秋田県南連絡協議会
発行 「大仙フレンズ」 担当 高橋 和美
連絡先 〇九〇-九六七〇-二八五二